



ひめじ市民法律事務所

市民法律だより

明けましておめでとうございます

今年はこちらから。

鼻先に飯粒つけて猫の恋
猫の子がちょいと押さえる落ち葉かな
うまそうな雪がふうわりふわりかな
雪解けてクリクリしたる月夜かな
小言いう相手もあらば今日の月
夕桜家ある人は疾く帰る
春立つや愚の上にもまた愚にかえる

新聞の俳壇からですか？

いえいえ 小林 一茶(1763年-1828年)です。

すごいですね本当に。

歳をふるにつれ、人が何も変わらない存在であること、父母の世代のその前の世代のその前の世代から連綿とつながっている存在であることを思います。そしてそのことに気づきを与えてくれる先達が沢山いることに気づかされます。

そうした中にこの前の震災やこの前の戦争の記憶もしっかりと織り込まれています。

安心して暮らせる平和をどう紡ぎどう明日へと受け渡していくか。

今年も気持ちを新たに一つ一つの仕事にしていねいに取り組みます。

新しい年が皆様にとって佳き年でありますようお願い申し上げます、新春のご挨拶と致します。

2017年 酉年正月 所 員 一 同

発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

所長 弁護士 平 田 元 秀

弁護士 吉 谷 健 一

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<http://himejishimin.com/>

事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

コンテンツ

年始のご挨拶	1
弁護士の小話	2
弁護士のよもやま話	3
事務所旅行	4
事務所員アンケート	5
行ってきたよこんなお店	6
編集後記	6



安倍政権と「わが国が牽引する新しいこの経済圏」

弁護士 平田 元 秀

ドナルド・トランプ（Donald John Trump、1946年—）大統領が誕生したことについて沢山の言説を目にしました。そのことはもちろん今後の世界政治において極めてインパクトの大きなことなのですが、それより注目されるのは、安倍政権下の日本の舵取りです。トランプ氏は11月21日のビデオメッセージで、大統領就任当日にTPPからの離脱通知を行うと明言しました。これにより、TPPが発効する可能性が政治的には消えました。にもかかわらず、安倍政権は、12月の臨時国会でTPPを承認しました。12月9日の委員会で安倍首相は、共産党の井上哲士議員の質問に答えて、次のように発言しています。「世界の自由貿易については一貫して米国が牽引役としての役割を果たしてきた。それが今米国に変わって日本が先頭に立つことが求められているという、この大きな変化に戸惑いを感じておられる方々も確かにいらっしゃるであろう。しかしわが国が牽引すべき時が私は来たんだと思う。…実際にペルーにおいてもニッポンはどうするんだと言うことをずいぶんと聞かれた。[注：11月20日ペルーでAPEC首脳会議開催]われわれはしっかりと今こそくじけることなく…フェアで公正なこのルールに基づく新しいこの経済圏を作っていく。それはそのとおりだなということで他の国々も一緒に国内手続を進めている。」こう述べました。まさに、多極化し多元化する「新しい帝国主義」の時代における「日米+10カ国」を基軸としてプラスαの拡大を目指す「経済圏」が構想され、その構想を支える旗手を日本が担う決意表明をする。そうしたことと安保法制・駆けつけ警護の開始は一体のものとして動かされているので、政府与党はその方向で日本を中国や

ロシアやイギリスとの関係で動かしていくという風に考えているということです。

私たち法曹のことに关していいますと、日弁連は、法務省と文科省を連携させる「法曹養成制度連絡協議会」に關係団体として最高裁等とともに参加していますが、昨年10月に開催された第5回協議会では、「シンガポール、タイ、インドネシアにおける外国弁護士規制及び日本弁護士の活動状況」が「日系企業等の進出状況」との關係で、報告されています。企業ニーズと弁護士業務拡大のベクトルでの検討ですが、「法曹養成」の議論のテーブルで、アジア進出の日本企業のサポートを考える国家戦略へ日弁連が關係団体として積極的に参与することに戸惑いと不安は禁じ得ません。日本社会に関する時代の歯車がそういう形（有り体にいえば21世紀の帝国主義という形）で回り始めていることを自覚しなければいけない時です。そのようなときに、私たち専門家・市民が、道を誤らないようアル・ゴアのいうグローバル市民としての役割をどう果たすかが問われています。

私たちも、国際的につながり（要するに仲間と出会い、關係を構築し）、暮らしや人権を脅かすものに対する監視と告発を強めなければならないのだと思います。とはいえ、隣町に出かけるのとは違いますので、＜繋がりラインの多様化＞をいうのは非現実的です。政府系組織には色があり、また色があるとみられるので、NGO[非政府組織]。法曹の場合には日弁連または単位弁護士会を通じた国際交流活動に分け入って、出会いと繋がりと關係構築を模索するのが素直かと思います。時代は動いており、若い人と一緒に一歩ずつ実地に見ていく必要があります。

（2016年12月11日記）

「山形ええとこ」

弁護士 吉谷 健一

昨年は、仕事も含めて、東北に行く機会が3回もありました。

弁護士になるまで、北海道に行くことは何度かあったのに、東北には1回しか行ったことがありませんでしたが、この1年で3回、うち2回は山形ということで、山形に行ったときのことを書いてみたいと思います。

1回目は、将棋好きのN川さんとU田さんとの天童・蔵王の旅です。

前々回の事務所だよりも書きましたが、天童は将棋の町で、毎年春に人間将棋が行われるということで、本場の人間将棋を一度見ておこう、ついでに温泉にも入ろうということで、山形行きが決まりました。

山形の航空便は、早朝に伊丹空港から出ているのですが、7時ごろの便ということで、始発の電車でも間に合わないの、朝5時に車で出発しました。

後で、朝5時に空港行のバスが姫路駅から出ていることが分かったのですが…

飛行機の中は、それと思しき雰囲気の人たちばかりで、将棋の話があちこち飛び交っておりました。

山形空港に降り立って車で20分程度、朝9時には天童駅前に着きます。

まずは、天童市将棋資料館へ。資料館というだけあって、何やら高価そうな盤駒のほか、これまで歴史上存在した色々な将棋の盤駒がずらりと展示されています。

鎌倉時代や室町時代など昔の将棋はコマ数が多く、一番多いもので何百枚もありました。

盤が駒で埋め尽くされていて、囲いの必要もなさそうですが、王手がかかるまでに日が暮れてしまいそうです。

資料館のすぐ隣には、天童市将棋交流室という道場があります。

ここは何と席料が無料、誰でも自由に将棋を指すことができます。

どうやって経営しているのかと思いきや、市が作ったということで、市から援助金が出ているようです。

将棋の町、恐るべし。

リーグ戦や大会も行われており、畳の間とパイプ椅子席を合わせると、何十人も対局することができます。

この日は、名人戦第二局の中継&プロ棋士による解説も行われておりました。

人間将棋とどちらに行けばいいのでしょうか。

ともあれ、当初の目的は人間将棋ですから、人間将棋を見に行きました。

姫路では、パイプ椅子やビニルシートの席でしたが、天童では見物用の石段が何段も何列も並んでおり、イベントとしての歴史を感じさせます。

もっとも、対局中の棋士のトークや声の掛け合いが楽しいのですが、これは神吉さんをはじめとする関西の棋士がそろそろ姫路に軍配が上がったように思います。

夕方から蔵王へ。

もうGW前だったのですが、蔵王には雪が残っており、上の方にある御釜の山道には、雪の壁のようなものまで残っていました。

天童ではもう桜が散っており、ギャップの大きさに驚かされます。

その中で、冬季休暇明けでようやく営業開始した大露天風呂は、近くに川が流れている中で温泉に入ることができて、泉質もなかなかよかったと思います。

2回目は、秋に全国証券問題研究会が山形市で行われたときのことで。

山形駅から山形空港へ行く途中に天童があるということで、研究会が終わった土曜日の午後に天童へ向かいました。

再び、あの将棋交流室をのぞいてみると、何やらお子さん方が集まっています。

土曜の午後、地元の子どもがたくさん集まって教室が開かれ、月に1、2回はプロ棋士が指導に来られるようです。

この日もざっと見て20人くらい集まっており、恵まれた環境だと感じました。

席主さんがマナーや礼儀に厳しく、子ども達に色々注意します。

かくいう私も、ペットボトルを盤横に置いていて、注意を受けました(汗)。

2局ほど指して、もう1つのお目当て、天童温泉の銭湯へ向かうことにしました。

タクシーに乗り込むと、タクシーの運転手も将棋に詳しい。

何でも、天童は将棋の普及に盛んなのに、プロ棋士が未だ輩出されておらず、最近ようやく奨励会(プロ養成機関みたいなもの)に地元の中学生在が入ったとかで、ご機嫌に話しておられました。

天童温泉「ゆびあ」は、ラ・フランスやさくらんぼの畑の近くに建っており、露天風呂がなかなか広くて気持ちいい感じでした。

駅からタクシーで10分ほど走る必要があるのですが、観光客というより主に地元の人たちが来ているという感じでした。

色々顔なじみの地元の人たちが話しているのですが、なまりが強くて、何を話しているのかさっぱり分かりません。

唯一、従業員に湯の温度を確かめたやり取りだけは分かりました。

湯上がりに、ラ・フランスのサイダーが売っていたので、即買いいただきました。

美味しかったので、さくらんぼサイダーと共に買って帰りました。

将棋も温泉も食事でも堪能できる山形、惜しむらくは交通アクセスが不便なところですが、また訪ねてみたいと思います。

夏の一大イベント、事務所旅行

今年の夏の事務所旅行は、島根県は玉造温泉に行ってきました。玉造温泉といえば、全国的にも美人の湯で有名な温泉です。今回の旅は、レンタカーをお借りして、事務所員が一台に乗り込み、出発しました。

朝出発し、約4時間かけて宍道湖のほとりにある「LAUT松江」に到着。ここで昼食をいただきました。この「LAUT松江」は、吉谷先生の修習時代からのご友人で、今は島根で弁護士をされている峠田先生にご紹介いただいたお店です(^^)。宍道湖が見渡せる最高のロケーションで、美味しいランチがいただけ、イングリッシュガーデンも散策することもできて、本当に素敵な時間を過ごすことができました。峠田先生、ありがとうございました。あまりにも素敵な場所だったので、少し長居してしまいましたが、次の行程に出発です。次は、松江城のお堀を小舟でめぐる「堀川めぐり」です。国宝松江城を囲むお堀は、一部築城(1611年)と同時に造られ、今もそのままの姿を残しているそうです。この遊覧の見所は、堀川にかかる17もの個性ある橋をくぐっていくところで、その内4つは、橋げたが低いので、船の屋根

を下げて通ります。船頭さんの合図で、みんなで頭を低くしてくぐっていきます(^^)/。船に揺られながら、水辺の生き物を見たり、歴史を感じたり。また、冬には、小舟にコタツが登場するようです。雪景色も良さそうですね(^^)。

お堀巡りを堪能したあとは、お待ちかねの玉造温泉に到着です。冒頭でも触れましたが、玉造温泉の魅力は、その泉質。まるで化粧水のように、美肌の湯と言われています。女子なら絶対大好きです。この言葉(^^)/。実際にお湯に浸かると、しっとり柔らかくて、何度でも肌を触りたくなるような感触です。もちろん、温泉水と温泉の元をお土産に購入しましたよ。夜は、毎年恒例のゲームで盛り上がり、楽しい一日を終えました。二日目は、足立美術館に足を伸ばし、お昼には、先生オススメのおそば屋さん立ち寄り、事務所に帰ってきました。道中4時間の長旅にも関わらず、両先生が交代で運転してくださり、車内でも楽しい時間を過ごすことができました。

ありがとうございました。 (溝)



事務所員アンケート



事務所員全員にインタビューしました!!

★ 今年はどうな年にしたいですか？

★ 早寝早起きランニング
料理手作り一人前
着衣小物を是非厳選
飲み屋の散財ヨリ厳選
かみさん孝行事務員孝行
もちろんお客様第一で仕事に精励いたします
週二の禁酒をやるつもり
できなきゃ痛風イタイので
いろいろ困難はもちろんあれど
私には素晴らしい仲間あり
一緒に乗り越え進みゆくこと。

(平田)

★ 昨年は、諸々の研究会や研修、弁護士会の市民法律講座など、これまでに比べて人前で話す機会が増えてきたと感じます。

他の方々の講演などを聴いていると、いつも、分かりやすい話し方と興味を持ってある程度の時間聴いていただけるような話ができるように心がけなければならないと思わされます。

また、話す分量について、与えられた時間に応じて調節することも、今後の課題です。

事前準備をしっかりしていくことはもちろんですが、後で振り返って修正していけるように頑張っていきたいところです。

(吉谷)

★ 今年をどんな年にするか・・・毎年考えているように思います。その都度あれもこれもと出ては来るのですが、やれた試しはありません。今年こそはの中から一つでもやり遂げようと思います。料理の上達・家にこもらず外へ出て行く・みんなに迷惑をかけることを減らす・人にやさしくする・子供に八つ当たりしない・仕事は、自分なりに創意工夫できるように勉強を心がける・新しいことにもチャレンジする。

これからもよろしく願いたします。

(南)

★ 子どもたちにプロの生の舞台を届けるという会に長年入っていて、昨年、形を変えて新たなスタートを切ったので、久しぶりに積極的にどんどん関わって、楽しいお芝居や人形劇などを企画し届けたいと思っています。

近い将来の自分の孫のために、今まさに現役の子どもたちのために、そしてずっと先の子どもたちのために、ほんの少し何かできたらいいなと考えています。自分の本当に好きなこと、興味を持って学べること、強い志を持って取り組めることにチャレンジしていきたいです。

(平田美)

★ 今年の四月から、娘が旅行会社に入社することが決まっているので、抱負というよりは、希望になりますが、娘が企画してくれた旅行プランで、母娘二人旅が実現できたら嬉しいなと思っています。

新しい世界に巣立つ娘に負けないように、私自身も勉強を怠らず、日々新しい気持ちで取り組んでいきたいと思っています。今年は、嵐のコンサート当たるといいなあ。今年もよろしく願いたします。

(溝)

★ 私の今年の抱負(願望)。今年高校三年生になる息子の野球の試合の応援に行き、背番号が付いたユニフォーム姿を見ること。今年中学三年生になる娘の陸上の大会の応援に出来る限り行くこと。今年高校受験の娘のサポートをすること。今年で18歳になる飼っている猫を精一杯可愛がること。

今年もよろしく願いたします。

(川)



～行ってきたよ こんなお店～

今回ご紹介するお店は、英賀保駅の南にある赤いトナカイの看板が目印の「ルドルフ」というケーキ屋さんです。

お店に入ると、店内は雑貨屋さんのような雰囲気でもとても可愛らしく、ショーケースの中にはたくさんの種類のケーキ、その横には焼き菓子がたくさん並んでいました。時期的にクリスマスのラッピングのものや、ツリーの飾りにそのまま使えるお菓子などがあって種類がとても豊富でした。ギフト用の詰め合わせも種類が豊富でした。

おすすめは季節の果物を使ったケーキとのことで、お伺いした日は、イチゴやマロンのケーキがたくさん並んでいました。それ

から平日だったのでこの日はなかったのですが、土日限定のカヌレもおすすめたそうです。カヌレはフランスの洋菓子で正式名は“カヌレ・ド・ボルドーボルドー”。地方の伝統的な焼き菓子だそうです。一日12個限定だそうですので、ぜひ一度食べてみたいなと思いました。

私はこの日、シュークリームを買って帰りました。皮がサクサクで、クリームもたっぷり詰まっていて甘さもちょうど良く、とっても美味しかったです。

私の家族は皆、甘いもの大好きなので、今度は是非家族で伺いたいと思います。

(川)



編集後記

新年あけましておめでとうございます。
お正月はゆっくり休むことができましたでしょうか？
今回も皆様のご協力があり、市民法律だより14号を発行することができました。

ありがとうございました。

今年も、小話・事務所行事の写真・いろいろなお店等々載せていきます。

この新しい年が記念すべき年になるよう、事務所員一同、心を一つにしてより一層頑張っていきますのでよろしく願いいたします。

(南)